

いのちの授業～命とはこれから生きていく時間～

おかげさまで、3学年PTA行事を実施することができました。子どもたちからも参加された保護者の方からも大きな反響がありました。一部ご紹介させていただきます。

子どもたちの声

人の命というのは様々な人が協力して生まれるものだと分かった。また命の大切さを改めて認識することができた。これからは人との付き合い方などをしっかりと考えて行動できるようにしようと思った。

私は毎日のように両親に叱られていて、正直「両親が嫌いだ」と思うことも多くなってきていました。ですが、今回の授業を通して、自分がいかに生まれる前から大切にされてきて、生まれた後も大切にされてきたかが分かりました。今まで15年間生きてこられたのは両親のおかげだと改めて実感しました。いつか私も大切にされてきたこの「命」で、新しく生まれてくる大切な「命」を守っていける大人になりたいです。

保護者の方の声

自分を大切にするというのが印象に残りました。私は自分をとて嫌っていますが、今回の学習で「あなたは素敵だよ」という言葉を聞いて涙が出そうになりました。とても救われました。命は生死に関わらず、心(気持ち)、身体のことでもあるのだと今回の授業で分かりました。

子どもたちが自分の命の大切さを改めて考える機会になったと同時に、親としても、健康で元気に生まれてくればそれだけで良いと思って子どもの成長を見守ってきたことをもう一度考えさせられました。

15歳というのは親からも少し自立し、反抗期もあったり……。何でも言うことを聞いていた時とは変化もあって、家族とこのような話をするのがないご家庭もあると思います。命の大切さや、交際するときに気を付けてほしいことなどきちんと教えることができる講演だったと思います。

とても貴重な講座でした。子どもたちを授かったときの喜び、それぞれのお産の時のこと、そして今に至るまでのたくさんのことを思い出し涙が出ました。それと同時に命の尊さについて改めて考えさせられました。帰ってきた娘を思わずぎゅーっと抱きしめようとしたら全力で拒否されましたが(笑) そんな成長も愛おしく思えました。

実施にあたって、ご尽力いただいた菊田和子学年委員長を始め、PTA3学年委員の方々に改めて感謝申し上げます。

なお、裏面で「助産師フェスタ」をご紹介します。祝日11/23(水)開催の講座「親も知りたい性のお話」は今回のダイジェスト版に近いとのことでお勧めです。

第3学年目標「凡事徹底♡自主自律」
「最後」が付くひとつひとつに前向きに全力で挑む最高学年

合唱コンクール

後期学年委員

3学年委員長 颯太さん
副委員長 彩羽さん

仙台地区読書感想文コンクール 最優秀賞
遙香さん

